

CEDI-WGの活動報告

2022年5月24日
CEDI-WG

CEDI-WGの活動報告

1. CEDI-WGのミッション
2. CEDI-WG 2021年度の活動報告
3. CEDI-WG 2022年度の活動計画

参考資料

- ①. 適格請求書等保存方式導入に伴う各社の対応状況
- ②. PSTNのIP網化に伴う各社の対応状況
- ③. 石化協認定のEDIサービス事業者のサービス一覧
- ④. CEDIから提供可能なEDI仕様文書

1. CEDI-WGのミッション



■ 石化協EDI標準(Chem eStandardsとJPCA-BP)の維持管理

- ・石化協EDI標準の維持管理(標準を利用している企業からの標準改定要請対応)
- ・EDI環境変化への対応
- ・CEDIから提供可能なEDI仕様文書の管理

■ 標準遵守意識の喚起・向上

- ・CEDI/ITフォーラム 及び EDI入門セミナー の開催

2. CEDI-WG 2021年度の活動報告①

昨年度と同様に、今年度もCEDI/ITフォーラムを2022/5/24、EDI入門セミナーを2022/6/21にオンラインでの実施を予定しています。
今年度のCEDI-WG会合は9回開催しましたが、何れもリアル&Teams或いはTeamsのみでの実施となりました。(実開催日は9/14,10/12,11/9,12/14,1/11,2/8,3/8,4/12,5/10)

「EDI環境変化への対応」としての活動

適格請求書等保存方式(2023/10開始)への対応、及び、INSネット(デジタル通信モード)サービス終了(2024/1)に伴うEDIのインターネット化(以下「PSTNのIP網化」と記載)

対応が必要となっています。JPCA-BPとChem eStandardsの改定及び対応方針はすでに決定していますので、今年度は**各社における対応状況のヒアリング実施と結果集計**を11月と4月の2回実施しました。(結果は別紙参照)

PSTNのIP網化対応に向けて、石化協としての**EDIサービス事業者のサービス認定**を行っており、その認定のための資料の最新化と、2022年度の認定作業を行っています。

(認定されたサービス一覧は別紙参照)

また、PSTNのIP網化対応に向けては、他業界の対応状況を収集するために、**JiEDIA(※1)の運営委員会に参加**しています。

※1 JiEDIA: インターネットEDI普及推進協議会

「標準遵守意識の喚起・向上」として

①. EDI入門セミナーの開催

EDI業務初心者向けのセミナーを、（入社や異動の時期を考慮して）例年6～7月頃に開催しており、今年度は2022/6/21に開催を予定。

《参考》昨年（2021/6/22開催）

参加者数：17名（2019年度：20名、2018年度：32名）

主な意見：EDIの基本的要素、業務の流れなど説明を受け、概ね理解できた
化学業界のEDIと他業界のEDIの違いを理解できた
最近のEDIのトピックについて説明があって良かった
…

②. CEDI/ITフォーラムの開催（2022/5/24実施）

CEDI-WGの活動報告 及び EDIに関する最近のトピックス

- ・PSTNのIP網化の各社の対応状況
- ・適格請求書等保存方式導入に伴う各社の対応状況
- ・石化協認定のEDIサービス事業者のサービス紹介

3. CEDI-WG 2022年度の活動計画

- 石化協EDI標準(Chem eStandardsとJPCA-BP)の維持管理
 - 石化協EDI標準の維持管理(標準を利用している企業からの標準改定要請対応)**
 - ①適格請求書等保存方式(2023/10開始)への対応、及び、PSTNのIP網化(2024/1)に伴うEDIの対応
 - 各社の対応状況把握と注意喚起、及び対応への取り組み促進のための啓蒙活動等
 - ②EDIサービス事業者の提供サービスの認定
 - 各社からの申請内容の確認と認定
 - ③JiEDIAへの参加
 - 情報収集と必要情報のメンバー各社への共有
 - CEDI-WGにて提供しているEDI仕様文書の維持・管理**
 - ・必要に応じて適宜実施
 - EDI化の更なる取り組み**
 - ・具体的な対策があれば検討(経産省からの要請など)
 - ・ Chem eStandardsとJPCA-BPの今後の方向性検討
- 標準遵守意識の喚起・向上
 - ・EDI入門セミナーの開催(2023年6~7月頃予定)及び、CEDI/ITフォーラムの開催(2023年5月頃予定)

石化協(CEDI-WG)における適格請求書等保存方式への対応状況（対応方針と対応完了の見込み時期）（2022年4月）

JPCA-BPの手順に準拠、対応完了予定：2023年4月、運用開始予定：2023年5月以降
新しい会計システムで対応する方針。2023年3月にはある程度、形が見えるようにしたい
2023年10月のインボイス制度開始までに対応完了させる方針。弊社ではその商材から通常税率と軽減税率が混在することはないと認識。
対応の方針は4月、対応は23年7月
全体方針は決定。本年方針に従いシステム改修を予定。（来年10月度データより本番開始想定）
<p>【全体方針】 請求書および支払請求書発行時に消費税額を再計算し、出荷時に計上している単品計算の消費税額との差額を消費税差額として追加計上。消費税差額の手動入力手段は用意するが、基本的には当社内の消費税額は当社計算の値を正とする。</p> <p>【EDIについては各社と調整中】 当社は「支払」の通信は存在せず「支払明細」のみ通信している。</p> <p>「支払明細」は入金対象の確定に利用していたのみで金額は不使用。</p> <p>従来より月次で作成している請求書（紙）に対して適格請求書適用することで対処とする予定だったが、一部取引先で運用上問題があるため再検討中。</p>
<p>【EDIの対応】（適格請求書の保存要件は未定のため正式は紙を想定）</p> <p>対応方針：新フォーマット(適格請求書対応含む)に対応。 ※石化協の方針に従う</p> <p>対応時期：基幹システムの統合を控えており(2023年4月)、それに合わせて対応。</p> <p>【紙の対応】 対応方針：自社請求書についてはほぼ対応済。仕入明細書等による対応は検討中。</p> <p>帳票保存に関しては外部パッケージを利用する前提で検討中。</p> <p>対応時期：2023年10月開始に向けて検討中。</p>
2023年8月末を目標に、以下の対応を予定しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ WebEDI以外のサービス：JPCA,CeSに該当する伝送を洗い出し、当該顧客の対応予定を確認、調整。 当該顧客の切り替え時期、対応方針を踏まえて案件対応を順次実施。 ・ WebEDIサービス：標準版としての改修範囲の精査が完了。主契約企業に順次対応予定を確認、調整。 ・ WebEDIサービス以外の部分で対応が必要な場合は案件にて対応。
未着手です。(SAP基幹システムの対応方針がでるのを待っている)
ERP本体側の対応含めて、まだ動きが定まっておらず。
2023年8月中旬を目途に対応完了予定。
対応方針-仕様等確定2023年3月、対応完了23年9月

石化協(CEDI-WG)におけるPSTNのIP網化に伴うEDIシステムの対応状況(2022年4月)

1. 対応状況

※カッコ内は前回調査(2020年10月)時で、今回は回答社数が1社減

①対応方針を決定し具体的な対応も完了している	1社(0)
②対応方針を決定し具体的な対応の最中である	5社(7)
③対応方針を決定している。具体的な対応はこれから進める	2社(1)
④対応方針を検討中	1社(1)
⑤未着手	0社(1)

2. インターネットEDI移行状況 (%)

※カッコ内は前回調査(2020年10月)時

接続先種別	想定する主なメッセージ	移行済	移行中	移行予定	未着手	計
商社	契約／受発注／出荷／請求等	60%(30)	18%(45)	22%(15)	0%(11)	100%
化学	受発注／出荷／納入／検査等	42%(21)	25%(29)	33%(15)	0%(35)	100%
倉庫	出荷指示・報告／在庫等	62%(21)	14%(32)	24%(45)	0%(2)	100%
その他	(生産関連等)	32%(10)	14%(36)	54%(26)	0%(28)	100%
計		54%(25)	17%(39)	30%(24)	0%(12)	100%

3. 対応方針

インターネットEDI環境に移行できる取引先は全てインターネット環境に移行。できない取引先は別の手段で対応。
今後EDI連携先と相談の上、IP網化対応をおこなっていく。
基本的には全銀インターネット規格への切替を実施（相手都合があれば別の通信規格AS2やJXもあり） FBについてはAnserDataPortへ切り替える予定。
移行作業や業務影響を極力小さくする為、EDI環境のみを移行する。（原則メッセージの変更なし） 2023年はバッファとし、2022年12月までに切替を完了させる。
EDIについては元々データ転送の外部サービスを利用しておりインターネット回線になっている。 残っていたFAX回線についても最近外部サービスに切り替えたため、INS回線は全て無くなった。
アウトソーシングサービスを利用する（現在は自社サーバ保有）
IP網対応は22年12月完了を目標に実施中。
2022年12月末を目途に対応完了予定。

石化協(CEDI-WG)におけるPSTNのIP網化に伴うEDIシステムの対応状況(2022年4月)続き

4. 相手企業の規模や業種・業界による対応の進捗度合いの違い(自由記述欄)

(例えば、「中小企業相手が進まない」「〇〇業界が進まない」「銀行FBは完了した」など)

検討中のため相手先と調整できていない
会社の規模・業種による進捗の違いは、特に認識しておりません。
先行して対応する方向性の企業と、ギリギリまで現行のまま継続しようとする企業に分かれている印象です。
食品軽包装業界については業界VANに加入しており、業界VAN側のISDNサービス終了が2022年9月までとなっている為、切替必達で進めている。
4月に動き出したところで特に無し
今のところ特に遅れなし。これから商社の対応状況を確認。

5. 対応を阻害する理由(原因)(自由記述欄)

取引件数が少ない場合、切替費用が発生することを理由に、EDIを止めるケースがある。
特にございません。ただし進捗は先方次第という状況です。
具体的な対応方針が未定のEDI先がある。
相手企業によってはインフラ環境がインターネットEDIに対応しておらず、システム再構築後に先送りとなるケースがある。

石化協認定のEDIサービス事業者のサービス一覧

■認定制度への申請状況および、認定状況

2022年05月10日時点では、以下の3社6ソリューションが合格となり、CEDiサイトに企業名、ソリューション名を公開している。

認定ソリューション一覧

認定番号	事業者名	ソリューション名	有効期限
		EDIパッケージソフトウェア名 もしくは EDIサービス名	
CEDI-002	株式会社データ・アプリケーション	ACMS Apex (エーシーエムエス エイペックス)	2023年5月31日
CEDI-003	株式会社データ・アプリケーション	ACMS B2B (エーシーエムエス ビートゥービー)	
CEDI-004	株式会社データ・アプリケーション	ACMS Lite Neo (エーシーエムエス ライトネオ)	
CEDI-005	株式会社データ・アプリケーション	ACMS/WS (エーシーエムエス ダブルエス)	
CEDI-006	株式会社オーガス総研	eCubenetサービス	
CEDI-007	株式会社インテック	EINS/EDI-Hub Nex	

(掲載イメージ)

・CEDiから提供可能なEDI仕様文書一覧

EDI標準	分類	文書形式	文書名	版
JPCA	BP	PDF	石油化学工業協会ビジネスプロトコル標準書	2
	資料	PDF	テクニカルレポート一覧	-
CeS	BP	Word Excel	Usage Guidelines～日本におけるChem eStandards 利用指針～	2.1.0
	BP	Excel	物流版 Usage Guidelines	1.0
	資料	Word	Chem eStandards™ V4 のメッセージ概要説明	1.0
	システム	Word Excel	CEDI システム導入ガイド	1.3
	システム	Word	Web-EDI 開発ガイドライン	1.1
(JPCA-BP) インターネットEDI移行		PDF	インターネット E D I 移行の手引き、利用ガイドラインSSL/TLS 方式編	1.1.0
(CeS,JPCA-BP) 適格請求書等保存方式対応		PDF	消費税率改定及び適格請求書等保存方式によるCeS及びJPCA-BPの改訂点	-
Z-CEDI		PDF	ZEDI金融EDI情報の石化協標準	-

ご清聴ありがとうございました

ご質問等ありましたら、以下までご連絡下さい

参考URL

石化協（CEDI関連資料）

<https://www.jpca.or.jp/cedi/>

お問い合わせは、
CEDI-WG（石化協内）
TEL：03-3297-2011